

【医療安全情報】 グルコースモニタシステム「FreeStyle リブレ 2」の X 線または CT 検査時の取り扱い改訂について

アボットジャパン合同会社製グルコースモニタシステム「FreeStyle リブレ 2」の添付文書改訂に関するお知らせです。

2026 年 7 月 31 日の改訂により、「X 線または CT スキャン検査時にセンサーを取り外す注意事項」が削除されました。この変更は現在ご使用中の製品、在庫を含めすべてに適用されますが、撮影部位や撮影条件によっては画像へ写り込む可能性がある点にご留意ください。なお、MRI 検査時は引き続き事前の取り外しが必要です。

【重要なお願い】

今回のグルコースモニタシステムの X 線または CT 検査における取り外し不要の措置はアボットジャパン合同会社製「FreeStyle リブレ 2」のみが対象です。他メーカーのグルコースモニタシステムにつきましては、引き続き事前の取り外しが必要となりますので、誤認なきよう十分にご注意ください。

詳細につきましては、本ページに掲載しておりますアボットジャパン合同会社からの「グルコースモニタシステム「FreeStyle リブレ 2」表示材料改訂のご案内」および日本糖尿病協会作成の「放射線科向けリーフレット_2026 改訂」のデータをご参照ください。

また、当該リーフレットは日本糖尿病協会の Web サイトでもご確認いただける予定です。

学会員の皆様におかれましては、掲載資料をご確認のうえ、本情報の周知および適切な医療安全管理にご協力をお願い申し上げます。